

感謝を伝えたい

新座市立東北小5年

渡辺 奈々 11（新座市）

「行つてらっしゃい。気を付けてね」とお父さんが笑顔で私を見送ります。お父さんは歯医者さんの院長です。週に五回や六回、夜おそくまで仕事をしています。帰つてくると朝のお父さんとは別人になつており、「つかれた」と元気をなくしてしまいます。

お父さんの口ぐせが「宿題終わった？」です。その言葉を聞くと私はうんざりしてしまい、よくない言葉を出してしまいます。いつもがんばっているのに、私がひどい言葉を言つてしまい苦しく悲しく思うでしょう。

六月十六日は「父の日」です。そのとき（こ）（あ）りがと（い）つ、（ご）めんなさい（が）伝えられたらな（と）思います。